

現代を自在に旅する
アンサンブル

Ensemble NOMAD

#19

「東西の文化と
歴史が交錯する
東欧地域の重層的音楽世界を
お楽しみ下さい。」

佐藤紀雄

●佐藤紀雄(音楽監督)

●本ノ藤清亮

●高木祥子

●藤原悠志

●藤原雅也

●菊池英夫

●野口千代史

●甲斐史子

●河川静香

●高田純也

●山本博

●藤原静

●吉村真由



profile

1997年、ギタリスト佐藤紀雄によって結成された独自のアンサンブル。若手の才能ある演奏家が集まり、動物なアイデアによるプログラムにより、20世紀末の最新作品を演奏。「NOMAD」(遊牧民、遊牧民)の名前にもあわじ、幅広いレパートリーを得意に取上げる。メンバーは、現在14人にゲストを交え、難曲もフレキシブルにこなす多岐な曲に対応する。

1998年4月から2年にもわたり開催された16回の定期演奏会は、内外から高い評価を得る。近藤誠典賞、福川俊夫のオペラ「リアの物語」、1999年2月新国立劇場ダンススタジオNO.2、早稲科大学作品「ファウスト」をオランダの作曲家M.v.アルミアによる曲で音楽指導、東京オペラシティで毎年開催される「コンポジション」や、セントルーサーホールでの「ザマーフェスティバル」では、各国から持ち寄られる新進作曲家の最新作品の演奏会に出演、世界の「現在」を鮮やかに伝える。2001年は、愛知芸術文化センター、札幌コンサートホールKITARA、大宮美術館ギャラリーなど各都府県、海外との交流も盛んに行なう。2000年にはオランダ、ベルギーに赴かれ演奏。2001年2月東京で開催した「HOLLAND MUSIC DAYS IN TOKYO」(オランダ音楽生年展)の「アムステルダム」に出演し、オランダで日本の音楽を演奏。シェーンベルク没後50年の2001年には定期演奏会まで此の作品を特集。2002年7月には「東京の夏」音楽祭2002、11月、東京で開催の「サントリープロシエ」2002 in 東京」に出演。2002年度第1回定期演奏会「ケーツメシアンの間で交わる音楽と哲学に関する思想の伝達者展」は、特に高く評価され、第2回復活祭三賞(音楽賞、CDは、近藤誠典賞)を授子(Accord)「浮城の魂め」(Accord)、右田秀実作曲「神楽女社の津子屋を渡るもの」(Accord)が発売されている。

東京オペラシティ地下1階ホール

電話: 03-5553-0788

新宿区西新宿3-20-2

東京オペラシティ地下1F

東京新緑初台駅東口下車5分

アンサンブル・ノマド
定期演奏会スケジュール

Ensemble NOMAD Concert Schedule in 2003-2004

- #19 2003年 9月16日[水] 『東欧紀行』クルタク:独楽四重奏曲、プロコフィエフ:五重奏曲、サナーチュク:コンチェルト〜ほか
- #20 2003年11月25日[水] 『ウェーベルンに捧ぐ』フォルマン:ヴィオラ・マイ・ライフ、オウゲム/ハートヴィスル:孤独な響きのこころ、甲斐史子:フルートとピアノのための音楽、シューマン:おと夢話op.132 ほか
- #21 2004年 1月21日[水] 『形を聴く、あるいは形のあるもの』ラッヘンマン:アレグロ・ソステヌート、ティムネロウ:メイ・チナールの音楽、クレメンティ:即興曲 ほか
- #22 2004年 3月16日[水] 『ことばの向かうがむ』サーリアホ:ノヴァ・ノヴァ、ウエーロホス:木管五重奏曲、武満 豊:ウェブズ ほか

お問合せ先 東京コンサート 〒160-0005 新宿区東佐町23 ヘルックス新宿ビルB-6F tel:03-3226-9755 / fax:03-3226-9882 e-mail:info@tokyo-concerts.jp

アンサンブル・ノマド定期会員募集中

会員特典

- ① チケット割引 [チケット4回分 (#19～#22): ¥12,000 → ¥10,000] (一括郵便振替でお願いします)
- ② 定期演奏会4回終了後の懇親会への参加

お問合せ先 東京コンサート 〒160-0005 新宿区東佐町23 ヘルックス新宿ビルB-6F tel:03-3226-9755 / fax:03-3226-9882 e-mail:info@tokyo-concerts.jp